

事務事業名	青少年健全育成事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	終了
H27担当課等名	生涯学習・スポーツ課	H27係等名	地育力向上係	H26係等名		地育力向上係				
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり		施策	24	家庭教育の充実			
目的	対象(誰・何を)	子ども及びその家庭			対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	多様な人との交流や様々な体験を通して子どもたちの健全な心を育む				子育てをしている家庭数(戸) (0歳～18歳までの子どもがいる世帯)		10206		
	向上させたい上位施策の成果指標	基本的な生活習慣を修得している子どもの割合								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	参加者数(伊勢市交流・飯田子どもまつり)			825	524	850	850		
	定性目標									
事業概要	<p>・少子高齢化や核家族化等により地域の人と人のつながりが薄れる傾向にあり、青少年を育成する社会環境が大きく変化している。このような中で、青少年の健全な育成のために、地域の子どもは地域で育てる意識の醸成、地域資源を活用した青少年健全育成の取組みなどを、家庭・学校・地域・行政が一体となって推進する。</p> <p>・インターネット、スマートフォン等の急速な普及等、社会環境の大きな変化するなかで、青少年が犯罪に巻き込まれるケースが増加している。情報リテラシーについて、学校、PTA、家庭、地域、行政が一体となって推進する。</p> <p>・伊勢市との交流を通して、友情と連帯の輪を深め、両市の親善に寄与する。対象は、次代を担う小学生とし、学校内外の生活や文化を学び地域社会のことについて情報交換や話し合いを行う。特に、飯田出身で日本の博物館の父と称される「田中芳男」の伊勢市との歴史的なつながりを学習し、お互いの地域を再発見することで、郷土を愛し誇りに思う人材を育成する。</p>									
事業内容					名称			活動指標		
26年度事業内容	1 青少年問題協議会の開催(基本方針・関係機関意見交換等)				1 開催回数		1 1回			
	2 小学生の伊勢市交流事業(飯田市受入)				2 参加校数・児童数		2 6校 24人			
	3 飯田子どもまつりの開催				飯田市		12校 36人			
	4 飯田市安全大会の開催				伊勢市		3 500人			
				3 参加人数		4 1回				
				4 開催回数						
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		1,015	1,095	793	1,084					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		1,015	1,095	793	1,084					
人件費計(千円)②		1,430		1,430						
正規職員所要時間		400		400						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		2,445	1,095	2,223	1,084					
事業内容・目標達成状況の振り返り	長野県青少年健全育成県民大会が飯田市を会場に開催され、飯田市からも多くの市民(PTA等)の参加があった。その中で、ネットトラブルについての研修が行われて、青少年健全育成の取組の今後の方向性が示された。伊勢市との小学生交流や飯田子どもまつりでは、子どもの自己肯定感を養い、創造性を育むための体験活動を行った。									
改革改善の考え方	①問題点	青少年を取り巻く環境は、インターネットやスマートフォンの急速な普及、モラルの低下等大きく変化しているなかで、青少年健全育成のための取組も、現状に合わせていく必要がある。								
	②改革提案	保護者をはじめとする大人の情報リテラシーへの意識の醸成と、家庭でのルール作りを推進していくための取組を行うとともに、青少年を取巻く環境が大きく変化している中で、体験活動等、自主性や創造力を育む活動が重要である。								